

よみきかせ講演会 講師プロフィール紹介

村中 李衣 (むらなか りえ)

1958年山口県生まれ。

児童文学作家、ノートルダム清心女子大学教授を経て、山口学芸大学客員教授。大学院修了後、慶應大学医学部病院管理学教室にて読書療法の研究に着手。小児病棟の子どもたちと絵本を介したコミュニケーションの可能性について考える。その後0歳から100歳まで、いろいろな場所でいろいろな人との絵本の読みあいを行いながら、児童文学の創作を続ける。

近年は刑務所での絵本を仲立ちとした教育プログラムづくりや、受刑母とその子どもとのコミュニケーションを支える活動を実施。2017年、第1回日本絵本研究賞受賞。



* 創作絵本・児童文学 *

『おねいちゃん』1989年、理論社、野間児童文芸賞
『チャーシューの月』2012年、小峰書店、日本児童文学者協会賞
『かあさんのしっぽぽ』2014年、BL出版、全国学校図書館協議会選定図書
『あららのはたけ』2019年、偕成社、坪田譲治文学賞
『こくん』2019年、童心社、JBBY賞バリアフリー部門
『うさぎになった日』2024年、世界文化社 など多数

* 創作以外の著書 *

『子どもと絵本をよみあう』2002年、ぶどう社
『こころのほつれ、なおし屋さん。』2004年、クレヨンハウス
『感じあう伝えあう ワークで学ぶ児童文化』2015年、金子書房
『哀しみを得る 看取りの生き方レッスン』2017年、かもがわ出版
『女性受刑者とわが子をつなぐ絵本の読みあい』2021年、かもがわ出版
『立ちあう保育 だから「こぐま」にいる』相沢和恵と共著、2024年、ミズノ兔ブックス など

スタンプラリー も開催します!!

3か所以上参加した方の中から抽選で10名の方に!!



バッグ プレゼント!!



案内図

